

【教育目標】

- 【知】自ら学び、考え、進んで行動する人
- 【徳】互いを尊重し、協力する人
- 【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

冬来たりなば春遠からじ

校長 香西 雅斗

寒さが急に厳しくなり、晩秋というより冬という言葉が似合う季節となりました。科学と自然の散歩みちでは、あちらこちらでサザンカが花をつけています。桜などの葉が落ちた枝先には小さな固い新芽が見え、芽吹きや花の準備が始まっているのが分かります。

中瀬中学校でも、次の年に向けての準備が始まり、生徒と保護者に学校アンケートをお願いしました。国・都・区の学力調査、特定の課題に対する調査結果と合わせて『校長室より』で皆様に報告する予定です。また昨年度、生徒の自由意見欄を学校運営協議会（CS）委員に検討いただいたことを引き継ぎ、今年度は保護者の自由意見欄を見ていただき、次年度の学校経営に生かしていこうと考えています。

保護者のアンケートに、授業の内容についての質問がいくつかありましたので、学習指導要領の改訂に関連させながら、中瀬中学校での取組を紹介させていただきます。

今度の指導要領では、教員からの一方的な教え込みではなく「主体的・対話的で深い学び」を授業で行うことが明確に示されています。本校でもその実現に向け、先日の道徳授業公開授業で「考える道徳」「議論する道徳」に取り組みました。また教科では、10月号の学校便りで紹介したように、3年社会科で「裁判員」の体験授業を行うなどしています。もちろんこれは道徳や社会科だけでなく、全教科で取り組んでいくこととなります。

「子供たちのどんな資質・能力を育てるのか」もより明確になります。例えば保健体育の長距離走では「自己に適したペースを維持して走る」と記載されています。従来の指導要領と比べると“一定の距離を”という言葉が抜けており、自分のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら競争し、タイムの短縮を目指すこととなります。本校ではこれまでも『12分間走』に取り組んでおり、ペアになりお互いにアドバイスし励まし合っています。またみんなで同じ時間走ることから、得意・不得意を越えて一体感が生まれます。



<ペアにラップタイムを教えてもらっています>



<廊下で行っている「やり取り」のテスト>

外国語（英語）では、対話的な言語活動を一層重視する観点から、「話すこと [やり取り]」が領域として明確に位置付けられました。関心ある事柄について、これまで学んだ語句や文を用いて、**即興的に**（準備して発表するのではなく）その場で質問したり答えたりする力です。本校でも9月の留学生との交流を通して生徒に「やり取り」の大切さに気付かせたり、英語の授業で「やり取り」の指導を行っています。

子供たちが成人する頃の社会を見据えての取り組みは、杉並区だけでなく日本全体で進められています。本校も授業や行事や様々な取り組みで、子供たちに未来の社会で活躍できる力をつけていこうと思います。よろしく願いいたします。

音楽発表会

10月30日（月）杉並公会堂のホールに、生徒たちの歌声にのせた思いが、響き渡りました。

1年生は、初めてながらも精一杯歌い、素敵なハーモニーを響かせました。職場体験があり練習日程がきつかった2年生ですが、学年合唱の『時の旅人』では成長した深みのある声を披露しました。3年生は音楽の中瀬を象徴する4部合唱『大地讃頌』と、レベルの高い自由曲に取り組み、どのクラスも優劣つけがたい感動的な合唱を、1・2年生に、来場者にプレゼントしてくれました。



<1年生の全体合唱『夢の世界を』>



<3年生 本番直前の練習での円陣>

3年生の『大地讃頌』は、音楽の中瀬の伝統をつくられた下田正幸先生からも「とても素晴らしい合唱でした。」とお褒めの言葉をいただきました。

また審査員の宇高和子先生からも「どの学年も学年合唱が素晴らしく、また女声が透明感のある素敵な歌声でした。クラスの合唱でも、舞台を降りてくる生徒の顔が、やりきった思いでホッとしていたことが印象に残っています。」「3年生は、1年生の時に何回か授業しました。ストレッチや肩たたきを素直に楽しそうに取り組んでいたのが、すっかり大人の歌声になっていて嬉しかったです。」とメッセージをいただきました。

【審査結果】

- 1年 最優秀賞 A組
自由曲「My Own Road」
優秀賞 D組
自由曲「大切なもの」
- 2年 最優秀賞 D組
自由曲「友～旅立ちの時～」
優秀賞 B組
自由曲「花は咲く」
- 3年 最優秀賞 C組
自由曲「桜の季節」
- 指揮者賞 若松(3C)
伴奏者賞 村上(3B)

閉会の言葉
皆さんにとって今年の音楽発表会はどのようなものになりましたか。
一、二年生は今日までの練習で、悩んだり、上手くいかなかったりした時があったはずですが、でも、その様なことを乗り越えることができる力は、いつか役に立つ日が来ると思っています。
三年生は最後の大きな行事でした。最後というだけあり、三年間の中で一番良い合唱を作り上げることができたと思います。
今年のスローガンは鏡歌水月でした。全ての学年で、まさにスローガン通りの、お互いの声を聴き合い、気持ちを合わせ、感動させる合唱ができたと思います。
今の一、二年生は来年『音楽の中瀬』の伝統を引き継ぎ、今年を超える音楽発表会をつくってってください。期待しています。
平成二十九年 杉並区立中瀬中学校
音楽発表会 実行委員長
三年B組

<講評された先生からのアドバイス>

「みんなでクレッシェンドなどの記号を意識して歌うことや、休符は切り休符でないところは切らないなど、楽譜を大切にすることでさらに素敵な合唱になっていくと思います。楽しみにしています。」

「障害者は神様が私たちのためにもたらした宝物」 ～細川佳代子～

1年生は、11月16日（木）5時間目に、細川佳代子さんより、SO（スペシャルオリンピックス）を設立するまでの思いや、SOを通して関わった知的障害のある子供との素晴らしい思い出を話していただきました。生徒たちは

「何を考えているのか分からなくて、近づきたいと思っていた。でも、あまり認められていないけれど障害も個性なのだ気がついた。」「障害がなくて良かったと考えるのではなく、何を考えているのか分かろうとしたり、頑張った人を全員認めていくことが大切だと思った。」と一人一人考えを深めていました。



<細川さんに質問する1年生>

道徳授業地区公開講座

11月25日（土）の道徳授業地区公開講座は、本校の「オリンピック・パラリンピック教育」のテーマが「国際理解・国際貢献」であることを踏まえ、それに沿った内容で取り組みました。

1時間目の道徳の時間は、1年生が「世界を知ろう」2年生が「海と空一極野の人々」3年生が「リスペクト・アザーズ」の授業を公開しました。

2時間目は全校生徒が体育館に集まり、9月の国際交流体験に協力いただいた39名の留学生の代表として、エラズ・ケビンさん（スウェーデン）、カモン・ポップさん（タイ）、オダキ・アケミさん（ペルー）の3人に講演をしていただきました。

3人とも、厳しい審査を通り、文部科学省の“国費留学生”として日本にきています。3人からは「海外で日本発のポップカルチャー（アニメなど）が人気なこと」「日本人の勤勉さに対する評価が高いこと」を教えてもらい、「自分の可能性や世界を広げるために、英語や他の国の言葉を道具として使おう」「積極的に外国人観光客の手助けをして日本人の評判を上げてほしい」など様々な呼びかけをいただきました。

生徒たちは、リクエストに応じて初音ミクを歌う留学生の“オープンで明るい雰囲気”“積極的に挑戦する姿勢”に強い感銘を受けていました。3年生の生徒たちの感想を紹介します。



<ポップさん、ケビンさん、アケミさん>

留学生の方々は陽気で楽しく、話を聞いていて飽きることがなかった。また、留学を通して日本語がこまま上手になるんだと思った。外国の文化が分かるようになると同時に英語のコミュニケーション能力が高まることとが分かったので、海外への留学も考えたいと思った。
(3B 松尾)

外国人だから日本の良さを感じたり、自分たちは住んでいるからこそ気づかないこともある。外国に行かなくても来日する外国人が増えているから、その時に対応できるようになりたい。だから、留学生が日本語を勉強するように、自分も英語を勉強していきたい。
(3C 椎葉)

外国からたくさんさんのものが日本に入ってきているが、ちゃんと日本のものも海外に伝わって良かったと思った。日本人より日本に詳しい留学生に驚くとともに、僕は自分の国をあまり知らないことに気がついた。今のうちに日本の文化にたくさん触れたい。
(3B 信清)

まだ好きなことややりたいことは見つからないので、まず何事にも恐れず取り組みたい。挑戦していきたくて思った。そういう気持ちをもてることは結構すごいことだと思うので、私もその気持ちをもてるようにしたい。
(3A 古澤)

できないからやめるではなく、できるために行つて学ぶ。という言葉が印象に残った。自分の苦手なことでも、しななかったらできないままなので、少しずつ挑戦して、楽しんでいきたい。
(3B 三好)

今までは外国に興味がなかったけど、自分の好きなことがあるかもしれないので、他の国のことも調べてみようかと思った。留学でも何でも、知らないこと分らないことをするのは怖いけど、怖いからこそやってみるという姿勢はすごいと思った。
(3A 榎本)

勉強は大嫌いだけど、でもなんとか続けてやっていたのかなと思っただ。身近な人に言われると、どうしても反抗的な態度になりがちだが、留学生の方に言われたので、ずっと理解できた感じがする。あと、困っている外国人の人がいたら、助けられるようになりたいと思う。
(3A 山本)

生徒会朝礼

中瀬中学校では、月に1度の割合で生徒会本部役員との司会で、生徒朝礼が行われています。

11月27日（月）は1・2年生全員からの「音楽発表会のお礼とメッセージ」が貼ってある模造紙が、3年生の学級代表委員長に手渡されました。また図書・給食委員会のコラボによる『ビブリオカフェ』の取り組み、ビオトープ委員会による「過ぎゆく秋」をテーマにした落ち葉のディスプレイの紹介などがありました。



<「過ぎゆく秋」は一階『結』の部屋の前に展示されています>

杉並駅伝・東京駅伝

11月27日(月)の生徒会朝礼に引き続き、杉並駅伝に出場する中瀬中チームの紹介が行われ、キャプテンが抱負を述べました。

杉並駅伝：12月10日(日) 済美山グラウンド

女子 9:45、男子 10:45 スタート

東京駅伝：2月4日(日) 味の素スタジアム

女子 10:00、男子 13:00 スタート

よろしければ、来場され応援してください。



館岡君、小椋君、石丸君、菊地さんは東京駅伝(2年生)の杉並代表選手の候補に選ばれています。

12月の予定							(S)・・・スクールカウンセラー出勤日
日	月	火	水	木	金	土	
					PTA 役員会 1 1,2年生保護者会 〃懇談会	2	
3	4	(S) 5	6	7	8	9	
	安全指導 受験写真撮影	全校面談始	中瀬学級外学習 受験写真撮影		1年SO体験	1年SO体験	
10	PTA 運営委員会 11	(S) 12	13	14	15	16	
杉並区 駅伝大会	朝礼・校医講話 面談終(2,3年)	面談終(1年)					
17	18	(S) 19	20	21	職員会議 22	23	
			校内研修会 1年環境学習発表		全校美化		
24	職員会議 25	26	27	28	29	30	
	終業式	冬季休業日始					
<1月の予定> 1/9(火) 始業式・書初め展示 2年移動教室保護者会 13(土)ウインターコンサート 19(金) 1・2年百人一首大会 22(月)1年理科出前授業 26(金) 都立高校推薦入試(~27) 27(土) ICT公開授業、ICTフォーラム 28(日)~31(水) 2年菅平移動教室							

【1年生 環境学習発表会のお知らせ】

日時：平成29年12月20日(水) 5校時 13:30~14:20

内容：杉並区役所みどり公園課の樹木医である 小田 啓樹 さんを講師に招いて、1年生が10月に行った、科学と自然の散歩みちの樹木調べの発表を、体育館で行います。

よろしければ地域・保護者の皆様もご参観ください。



<「精霊の守り人」がテーマの
ピブリオカフェ>



<2年生 茶道体験 お互いにおもてなし>



<各クラス4回の講師によるダンスの授業>